

笠間の桜を巡る。

笠間は桜の博物館

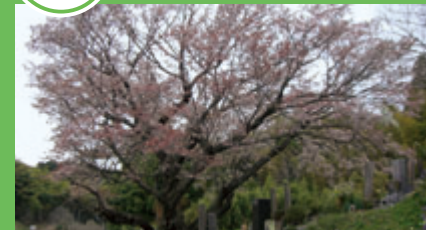
笠間市は、市の木が「さくら」になっており、ソメイヨシノをはじめ、しだれ桜、八重桜、山桜など様々な桜を楽しむことができます。ソメイヨシノ、八重桜は公園、学校などに多く見られ、しだれ桜は寺院が中心で古木も多く見られます。山桜は、難台山、愛宕山、館岸山、北山公園などで多く見られます。笠間市の桜の開花時期は標高によって若干差があります。しだれ桜で3月30日ごろから2週間程度、ソメイヨシノで4月5日ごろから2週間程度、山桜で4月中旬から下旬にかけて、八重桜はちょうどゴールデンウィークのころが見ごろとなります。



桜マップ
さくらまっぷ

ここに注目!

その1 全国10位?の山桜



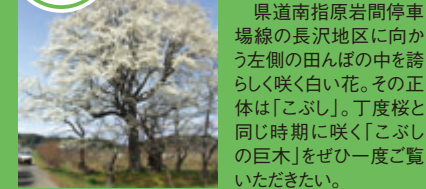
樹齢300年、樹高20m、幹周り7.7m。南指原の山桜は南指原の「はたるの里」に隣接する名木で環境省が指定する全国10位に入る大きさを誇る見事な桜である。はたるの里と併せて一度、見に行ってみては?

その2 愛宕山の桜の開花は2月?



愛宕山は山の至るところに桜が咲き誇り、来た人の目を楽しませてくれる。中腹の鳥居付近には河津桜(現在は3本)があり2月中旬に開花となる。愛宕山は約2000本の桜があり、この河津桜の咲くころは梅も満開の時期を迎えることから、愛宕山では2月～5月まで、さまざまな桜の白い帯が、山を上へ上へと登っていく。また、10月には10月桜が中腹の鳥居付近にあり、秋でも桜が楽しめる。

その3 田んぼの中の桜の正体は?



県道南指原岩間停車場線の長沢地区に向かう左側の田んぼの中を誇らしく咲く白い花。その正体は「こぶし」。丁度桜と同じ時期に咲く「こぶしの巨木」をぜひ一度ご覧いただきたい。



6 穴戸大田町のしだれ桜



3 本戸のしだれ桜



7 北山公園の桜



4 下市毛の山桜



8 愛宕山の桜



5 笠間支所の桜並木



2 八坂神社のしだれ桜

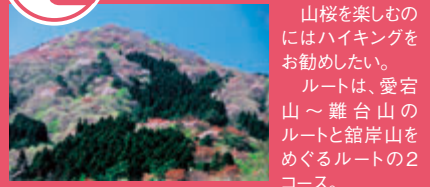
桜をもっと楽しもう!

その1 桜まつりめぐり



笠間市では、北山の桜まつりと愛宕山さくらまつりが同時期に開催される。この2会場で開催する「さくらまつり」に出かけてみよう。
同じさくらまつりでも、北山は「さくらトンネル」と「水辺の桜」の景観を楽しむことができ、愛宕山は「山斜面の桜」と「山全体の遠景」を楽しむことができ、どちらもライトアップされ、夜桜も楽しめる。

その2 ハイキングで山桜を楽しもう!



山桜を楽しむにはハイキングをお勧めしたい。ルートは、愛宕山～難台山のルートと館岸山をめぐるとの2コース。
愛宕山～難台山ルートは吾国愛宕県立自然公園のハイキングルートで最もポピュラーなコースで、特に難台山の新緑と桜のコントラストがみごとである。
館岸山をめぐるとは、岩間の地区の市民によって造られたコースで、登山ルートのスタート地点にはお寺があり、ソメイヨシノの並木が連なる。館岸山の南西には、館岸城跡があり、南北朝末期の小山義政の乱のとき、難台山城の向城として幕府軍が築いたものとされている。この館岸山からの難台山を眺めても山桜を楽しめる。

その3 春の訪れは穴戸のしだれ桜から



この地方の桜は、しだれ桜がソメイヨシノより若干早く咲く。穴戸のしだれ桜は隣接する三つの寺にある。樹齢は70～100年位であるが、3つのしだれ桜がそろっているところが珍しいのか、例年3月30日ごろからカメラマンが多く訪れる。
やはり春の訪れは、この桜から感じ取る人が多いようだ!